

令和5年4月12日

教育関係各位

一般社団法人とえはたえ
代表理事 齋藤浩司

福島県被災地研修について

1 目的

・東日本大震災による福島の現状をふまえて、エネルギーと自分たちの未来について考える。

2 日程

令和5年8月3日(木)～4日(金) 1泊2日

3 対象

中学生、高校生、保護者、教員、民間企業 (小学生応相談) 20～30人規模

4 費用

15,000～20,000円(補助金等により決定)

貸切バス代、宿泊費、二日目弁当代、研修委託費、保険、雑費

5 研修日と行程案

8月3日(木)

7:30 新横浜駅発 首都高～常磐道 貸切バスにて 車内昼食(弁当持参)

12:00 あすびと福島さん合流(双葉ICにて) 沿岸部被災地スタディツアー

(双葉町、浪江町、南相馬市内など)

15:30 南相馬ソーラーアグリパークにてグループワーク①

「被災地の影と光を体感した率直な思いの振り返り」

18:00 双葉屋旅館にて 夕飯・宿泊 (福島県南相馬市小高区東町 1-40)

8月4日(金)

9:00 南相馬ソーラーアグリパークにて 地元復興リーダーとの対話(廣畑さん)

10:30 ドローン操縦体験 11:30 昼食

12:30 グループワーク② 「自分と社会の未来について言葉にしてみんなで話し合う」

15:00 現地発 20:00 新横浜駅着

6 研修プログラム委託先

一般社団法人 あすびと福島 <https://asubito.or.jp/>

〒975-0023 福島県南相馬市原町区泉字前向 15

個人参加



学校参加



7 仮申し込み QRコードより 個人参加と学校参加あり

8 その他

- ・助成金や寄付の関係で、参加費は未確定です。(できるだけ下げたいです)
- ・小学生の参加は応相談です。
- ・学校としての参加の場合は、所属長の承認と、引率教員を帯同の必要があります。
- ・学校単位ではなくても、個人参加も可能です。
- ・学校単位を優先とするため、募集を早めに締め切りにする場合があります。